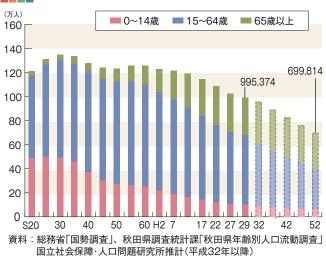
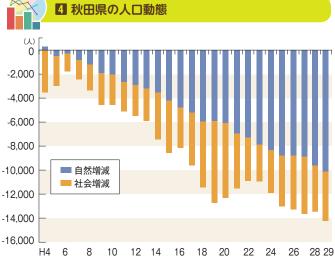


## 3 秋田県の人口推移 (総人口・年齢3区分別) と将来推計

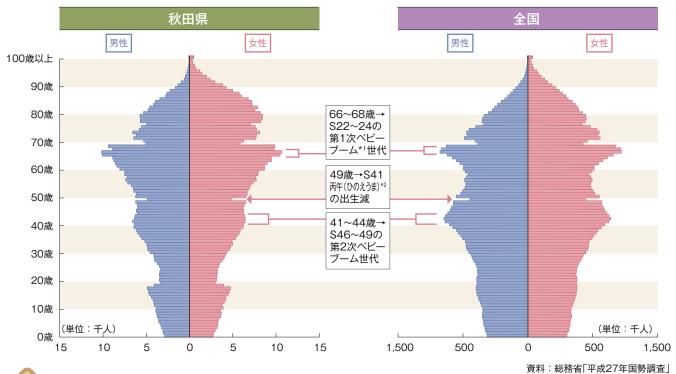




資料: 秋田県調査統計課「秋田県の人口と世帯」、「秋田県年齢別人口流動調査 (平成6年以降)



## **5 秋田県と全国の人口ピラミッドの比較** (平成27年)



考える

- ●秋田県と全国の人口ピラミッドの比較から秋田県の特徴を読み取ってみましょう。
  - 例:人口ピラミッド全体の形の特徴、全国と比べて形が異なる年代など
- ●若い世代の転出超過が続いている要因やその解決策について考えてみましょう。
- ●少子化が進むことで自分たちの生活にどのような影響があると思いますか?
- ●あなたより年上の世代の人は、子どもの数について今と昔を比べてどのように感じているでしょうか? 周りの年上の人たちに聞いてみましょう。

## \*1 ベビーブーム

赤ちゃんの出生が一時的に急増することをいう。日本では、第2次世界大戦後、2回のベビーブームがあり、第1次ベビーブームは昭和22 (1947) ~ 24 (1949) 年、第2次ベビーブームは昭和46 (1971) ~ 49 (1974) 年である。

## \*2 丙午(ひのえうま)

干支 (えと) の1つで、60年に1回まわってくる。ひのえうまの年に生まれた女性は気性が激しいという迷信から、この年に子どもを生むのを避けた夫婦が多いと考えられている。